

# 行歯会だより 第152号

(行歯会 = 全国行政歯科技術職連絡会)

令和2年4月号



## 1 令和元年度 行歯会都道府県世話役アンケート結果報告

国立保健医療科学院 統括研究官 福田英輝

## 2 都道府県世話役のつぶやき ～石川県・岩手県～

- 石川県 石川県健康福祉部健康推進課  
専門員 平田 佳永
- 岩手県 岩手県沿岸広域振興局保健福祉環境部 (岩手県釜石保健所)  
医務主幹 栃内 圭子

## 1 令和元年度 行歯会都道府県世話役アンケート結果報告

国立保健医療科学院 統括研究官 福田 英輝



近畿ブロック理事 (奈良県) 堀江博氏の担当のもと、令和元年8月14日 行歯会世話役を対象として、「令和元年度 行歯会都道府県世話役アンケート」を実施しました。対象者49名中46名から回答をいただきました (回答率94%)。

アンケート調査の具体的な質問項目は、以下のとおりです。

Q1-1: e-stat (政府統計の総合窓口) にアクセスして、所属地域の幼児歯科健診データを閲覧したことがありますか。

Q1-2: 報告にあたって整合性確保のための取り組みはありますか。

Q2-1: 所属地域の学校歯科検診集計結果について、所属地域教育委員会との連携又は協力体制がありますか。

Q2-2: 学校保健統計調査以外で入手可能な地域の学齢期歯科保健データはありますか。

また質問項目 Q1-2～Q2-2 については、以下の自由回答を求めました。

Q1-2 の取り組みの具体的な内容について記載ください。

Q2-1 の連携又は協力体制の具体的な内容を記載ください。

Q2-2 のデータ内容について記載ください。

Q2-2 のデータの活用状況について記載ください。

### 1) 幼児歯科健診

政府統計の総合窓口 (e-stat) にアクセスし所属地域の幼児歯科健診データを閲覧したことが「ある」とした者は 42 名 (91%) でした。幼児歯科健診データの報告にあたり整合性確保のための取り組みが「ある」とした者は 24 名 (52%)、「なし」12 名 (26%)、「未把握」10 名 (22%) でした。

整合性確保のための取り組みの具体的内容は、「地域保健・健康増進事業報告」と「母子保健事業実績報告」を突合することで整合性のチェックを行っているという回答が多くみられました。

### 2) 学校保健統計

所属地域の学校歯科検診集計結果について、所属地域教育委員会との連携や協力体制が「ある」とした者は 24 名 (52%) でした。連携や協力体制の具体的内容は、県教育委員会からデータ提供を受けているという回答が多くみられました。

学校保健統計調査以外で入手可能な地域の学齢期歯科保健データが「ある」とした者は 28 名 (61%) でした。具体的なデータ内容としては、一人平均のう歯数、あるいは歯肉の状態などが多くあげられていました。これらのデータの活用状況については、歯科保健計画の指標として把握している、あるいは経年的にモニタリングを行っているという意見が多くきかれました。

### 3) 乳幼児歯科健診データの整合性と教育委員会との連携/協力体制

幼児歯科健診データの報告にあたり整合性確保のための取り組みが「ある」とした 24 名のうち、所属地域教育委員会との連携又は協力体制が「ある」とした者は 17 名 (71%) でした(表)

幼児歯科健診データや学齢期歯科保健データに対する取り組みや連携体制は、密接に関連していることが伺えました。

	幼児歯科健診データの整合性確保と教育委員会との連携/協力体制との関連		合計
	教育委員会との連携/協力体制		
	あり	なし・未把握	
整合性の確保			
あり	17 71%	7 29%	24 100%
なし・未把握	7 32%	15 68%	22 100%
合計	24 52%	22 48%	46 100%

最後になりましたが、ご協力いただきました世話役の皆さま方、本当にありがとうございます。世話役アンケートは、毎年度実施予定です。今後のアンケート内容に対する要望などございましたら、福田あるいは堀江までご連絡ください。

<追伸>写真は、ケニアでのフィールド調査(2020年1月)の際に撮ったものです。今年度もケニア渡航を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大のため難しいようです。

## 2 都道府県世話役のつぶやき

～石川県～

石川県健康福祉部健康推進課  
専門員 平田 佳永



### ● 世話役のつぶやき

行歯会会員の皆様方には、いつも大変貴重な情報をご提供いただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の対応等で、大変な日々を送られている方が多いと思います。入庁6年目となりましたが、これまでにない状況を目の当たりにし、通常業務を実施できていたことが当たり前ではなかったと分かり、平時のありがたさを感じております。

対応にあたられている方々におかれましては、お忙しいこととは存じますが、体調を崩されないようお体をご自愛いただければと思います。

### ● 最近のトピックス

石川県は、行政の歯科専門職が市町を含め全県で2名と非常に少ない県です。そのような中、乳幼児期については、以前からう蝕の罹患状況等が市町別に比較されるなど、対策が実施されやすい環境でしたが、学齢期以降については、実態の把握にも課題があり、対策が進みにくい状況がありました。

ここ数年で、県の歯科保健計画を策定する等、少しずつ、ライフステージごとのデータを提示できるようになってきたところですが、今後も継続的な実態把握に努めていきたいと思っています。

フッ化物洗口の実施については、全国でも実施施設が少ない県の一つですが、この1、2年で洗口を開始する施設が徐々に増えてきました。この機運を逃さず、少しずつフッ化物洗口の有効性を普及していきたいと考えています。

歯科保健施策の先進地におられる皆様方には、また何かとお伺いすることがあると思いますが、引き続きご指導いただければ嬉しく思います。

～岩手県～

岩手県沿岸広域振興局保健福祉環境部（岩手県釜石保健所）  
医務主幹 栃内 圭子



### ● 世話役のつぶやき

庁歴

平成 22 年 4 月 岩手県入職・保健福祉部健康国保課（歯科保健を担当）

平成 25 年 4 月 盛岡広域振興局保健福祉環境部・県央保健所  
（医療法、医療計画、医療介護連携を担当）

平成 28 年 4 月 県南広域振興局保健福祉環境部花巻保健福祉環境センター・中部保健所

(医療法、医療計画、医療介護連携を担当)

平成 31 年 4 月 沿岸広域振興局保健福祉環境部・釜石保健所 (現職)

(企画調整、介護保険法、医療計画、医療介護連携を担当)

○ 趣味 文房具店めぐり

## ● 最近のトピックス

通常業務に加え、2月ごろから「新型コロナウイルス感染症」への対応に追われています。

実際の相談対応などは保健師が行っていますが、私の仕事は、新型コロナウイルス感染症に係る他分野への影響について情報収集しています。休業に伴う中小企業の資金繰りの相談や、外国から貨物船が来た時の対応等、感染症で大変なのは保健所だけではないことがよくわかりました。

4月3日現在、当県に患者さんは発生していませんが、患者さんが出なくてもこれだけ大変なのに、患者さんが出たら、施設の消毒や、積極的疫学調査への対応等、あげればキリがないほどの業務が出るのかなと思うと、全国の皆様の御苦勞が目に見えます。

庁歴を見ていただくと、岩手県に入職して少し歯科保健を担当してから、保健所で歯科以外の業務を多く経験しているため、見聞きするだけですが、平成26年7月に設置した岩手県口腔保健支援センターが定期的に「8020ニュースレター」を発行しています。

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/kenkou/shika/1003021.html>

### ♪ 編集後記 ♪

保健所から養成校に異動して遠隔授業に四苦八苦しています。

在宅勤務も落ち着かずそわそわしてしまいます。

週末に子供と一緒に見るカワウソの動画で心を和ませてもらっています。 (N)

新型コロナウイルス感染症により、例年とは異なる新年度のスタートとなりました。また、いつの間にか桜が咲き、気がつけばすっかり葉が出ており、季節の変化を感じることの少なさを実感しています。

行歯会だよりも、可能な範囲で発行を継続していきますので、引き続きよろしくお願いたします。 (S)

「歯っとサイト」掲載コンテンツ募集！

「歯っとサイト (歯科口腔保健の情報提供サイト)」

<http://www.niph.go.jp/soshiki/koku/oralhealth/index.html> では、  
掲載コンテンツを募集しています。

掲載を希望される場合は、「行歯会だより」の配信メールに記載されている窓口宛にご連絡ください。